

平成25年度 地域公共交通セミナー

離島航路の現状と改善事例 陸上交通との連携について



平成25年5月9日(木)

西南学院大学商学部

福田 晴仁

<http://www6.ocn.ne.jp/goto-web/kigutikisen/seagull.htm>より引用。

日本の島嶼の構成

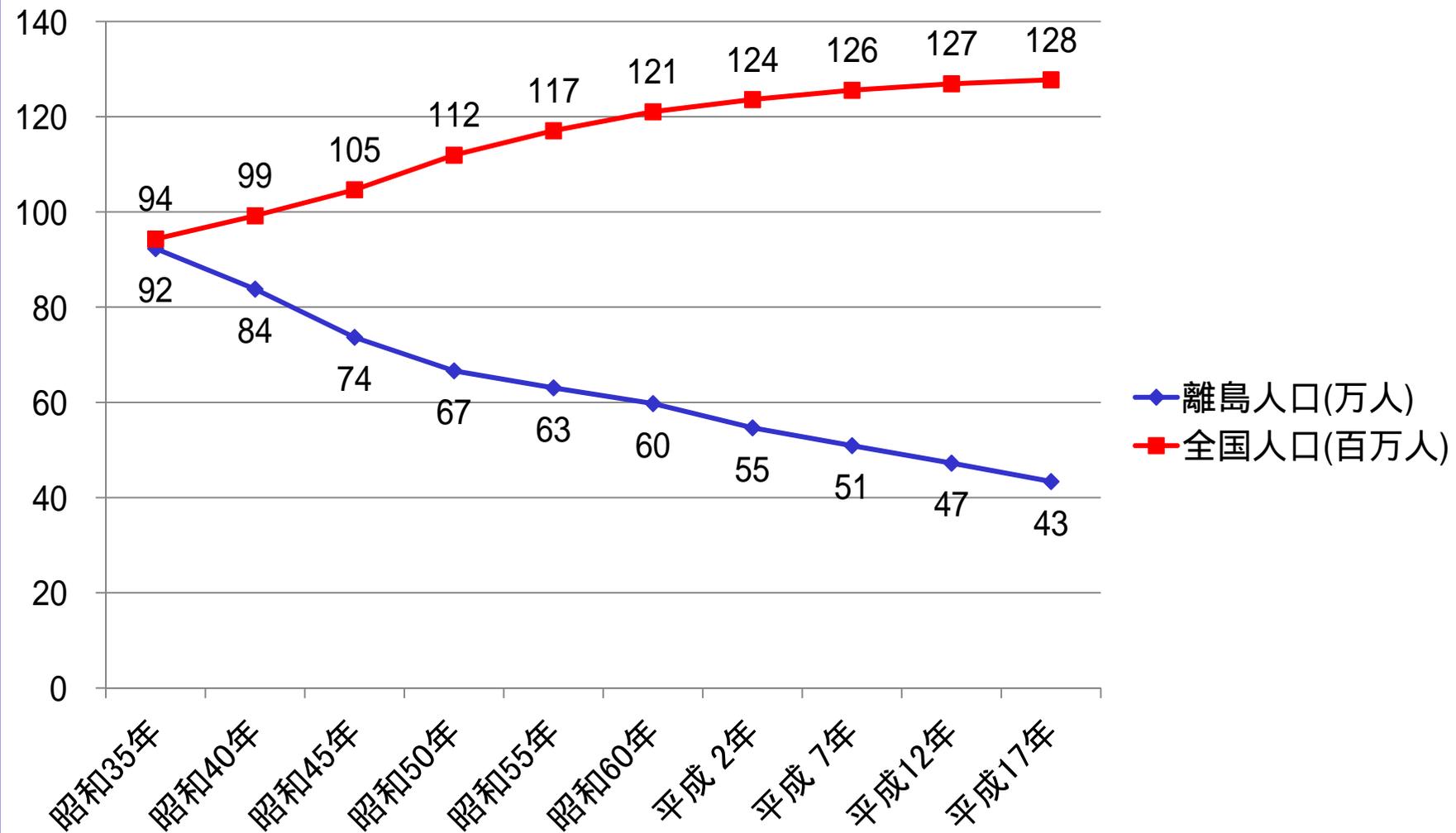
本州、北海道、四国、九州および沖縄本島を除く
6,847島(北方領土、竹島を含む)が離島

離島関係諸法によって指定されている有人島は
311島(平成22年4月現在)

258島の有人離島が離島振興法による離島振興
対策実施地域に含まれる(平成22年4月現在)

地域数	指定有人島数	関係市町村数	
76	258	110	
面積	対全国比	人口	対全国比
5.225km ²	1.38%	429千人	0.34%

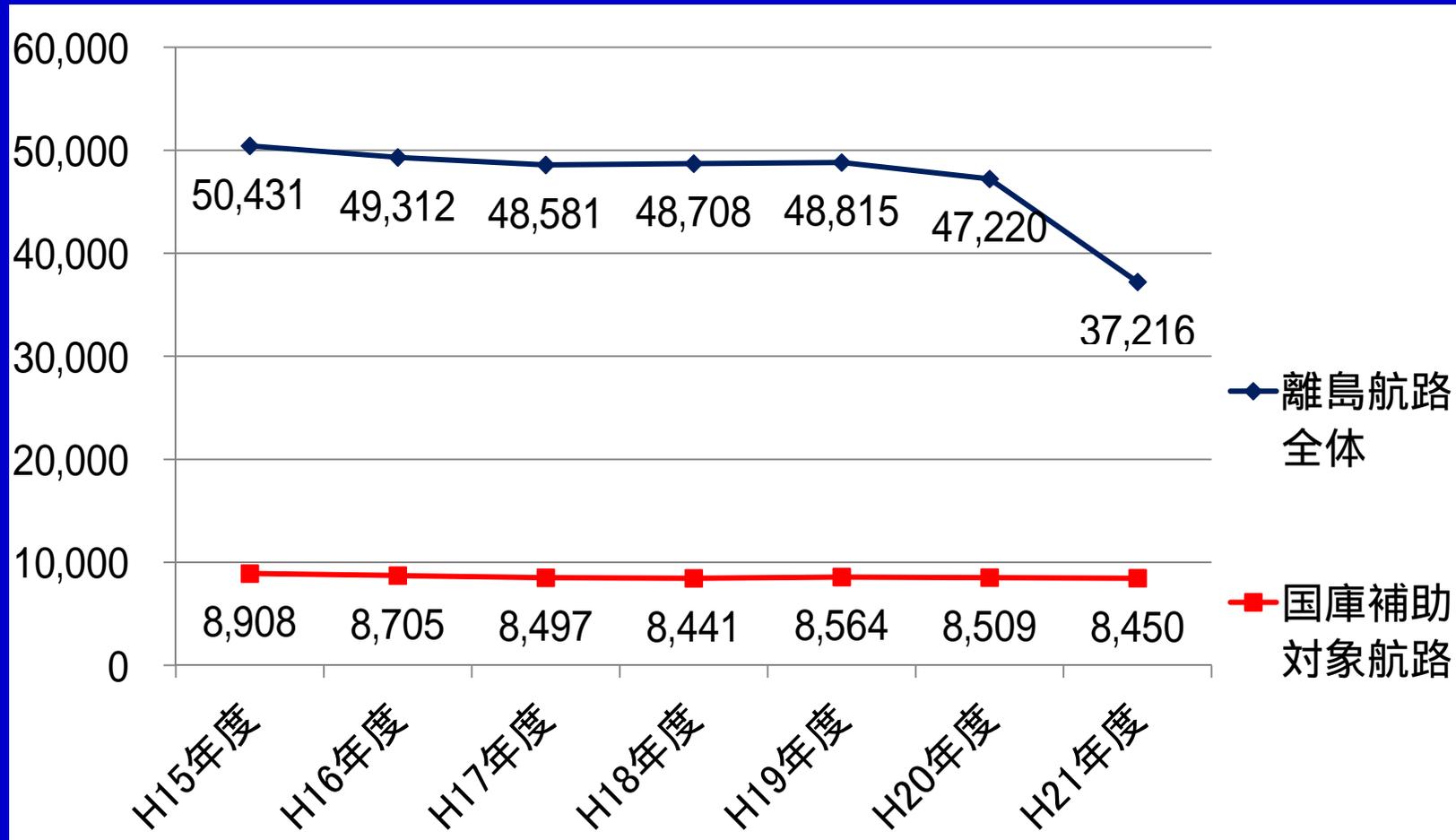
離島振興対策実施地域の人口の動向



<http://www.mlit.go.jp/crd/chirit/ritoutoha.html>より作成。

離島航路の概況

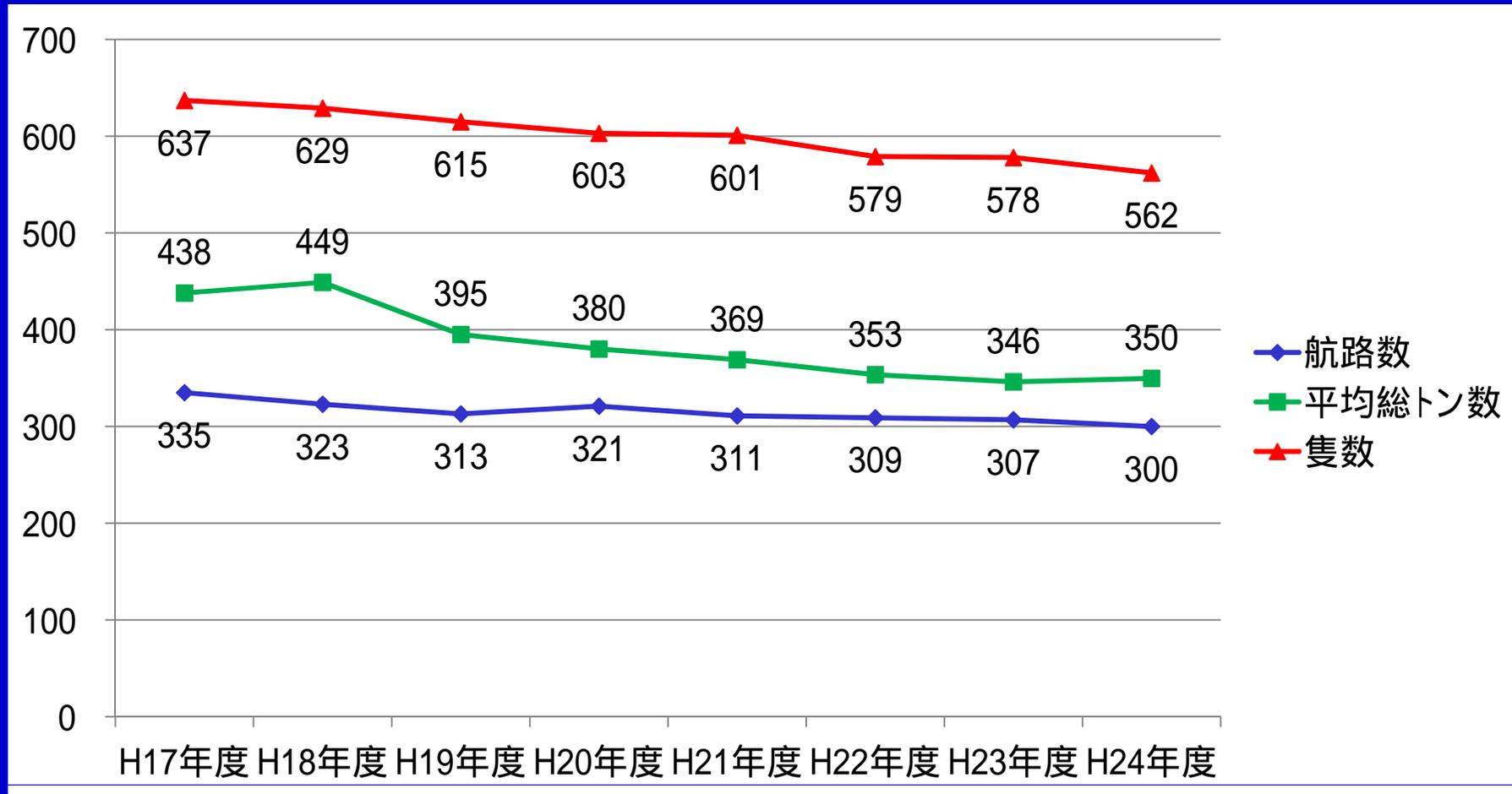
輸送人員の近況(単位:千人)



『海事レポート』各年版より作成。

離島航路の概況

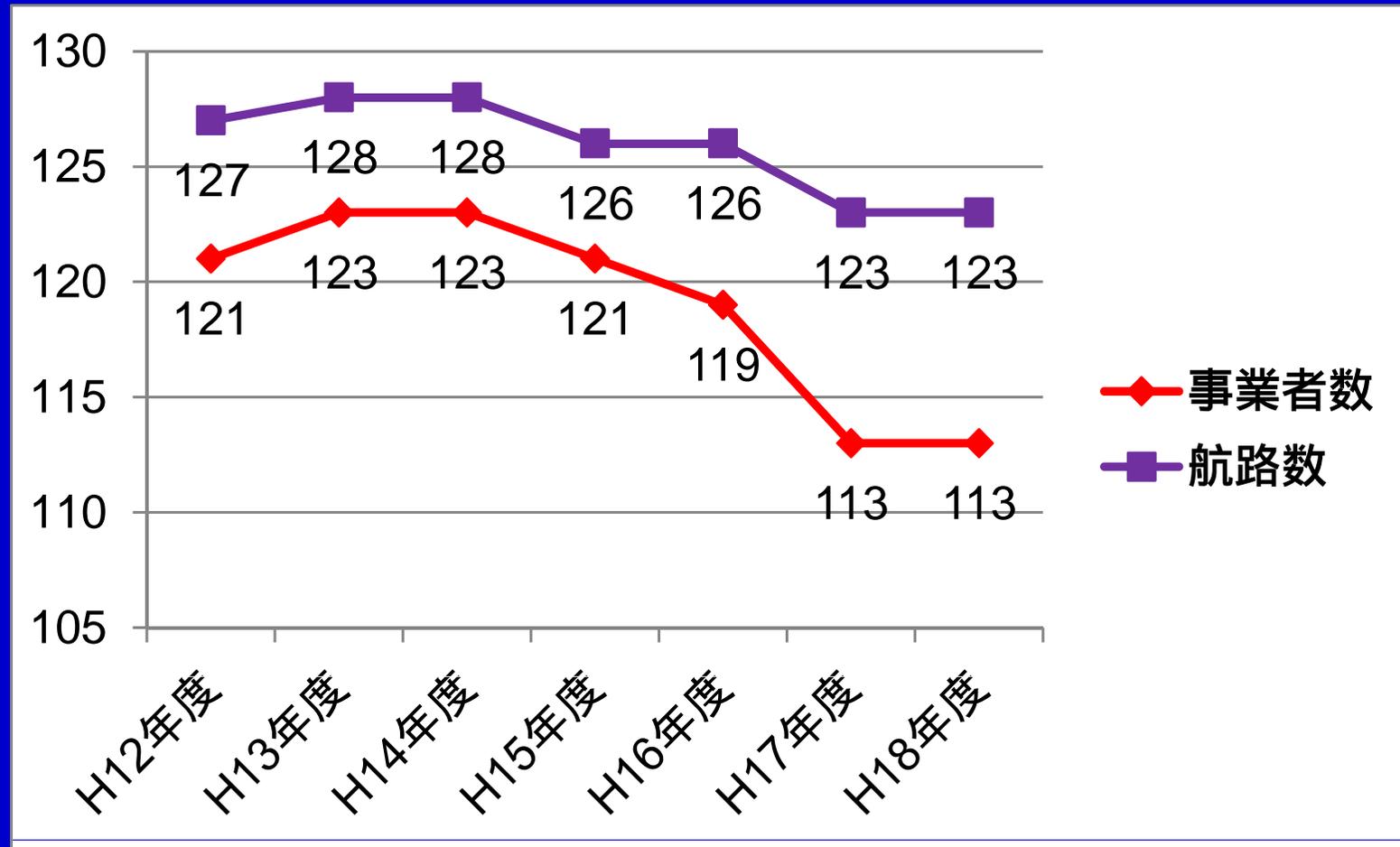
航路数と船舶の平均総トン数、隻数の近況



『海事レポート』各年版より作成。

離島航路の概況

国庫補助対象航路の事業者数と航路数の推移



『地域交通年報』各年版より作成。

離島航路の概況

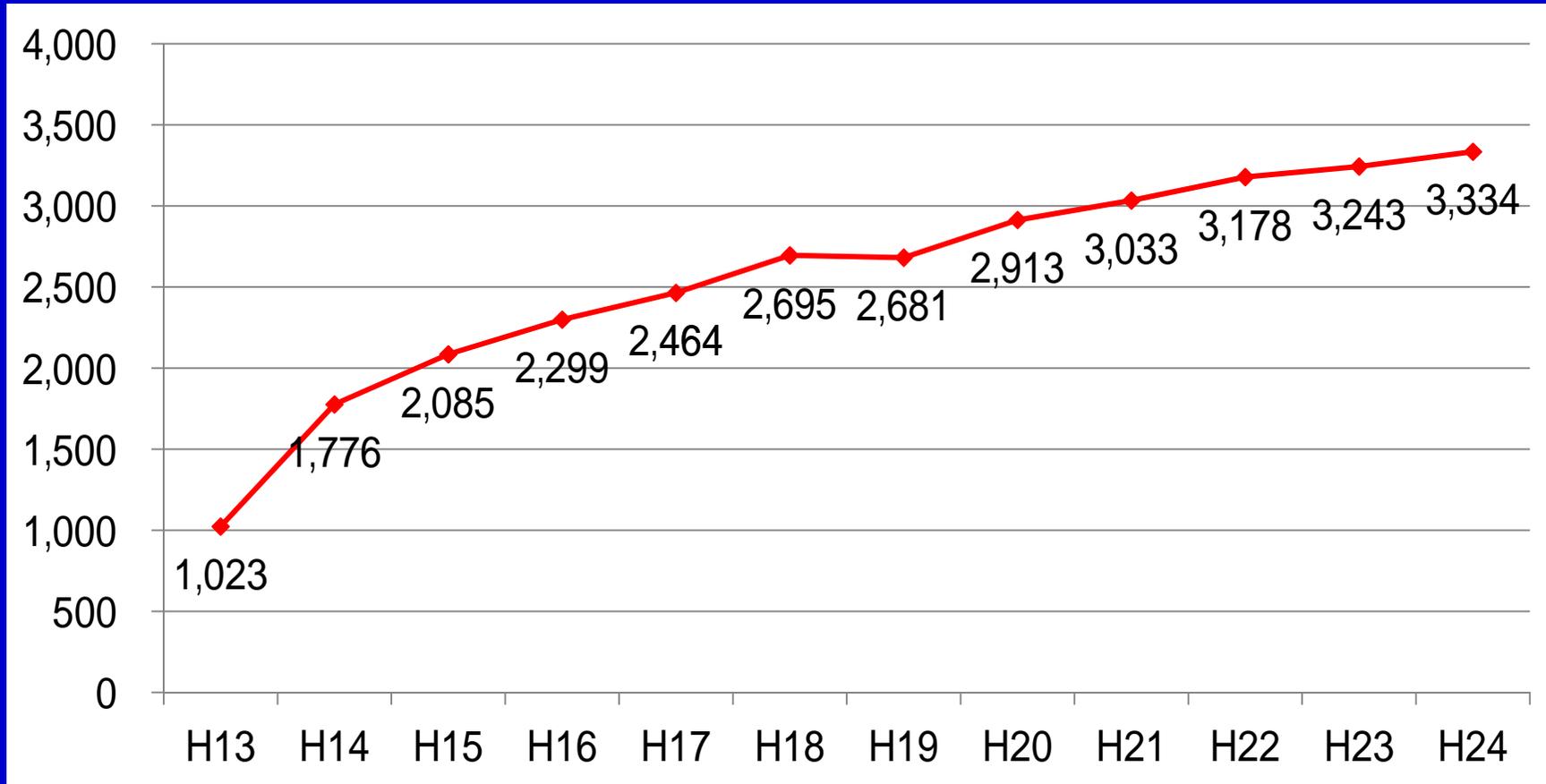
収支状況(単位:百万円、%)

年度	営業収入	営業損益	経常損益	経常収支率
H15	85,162	-7,121	-8,296	91.3
H16	81,029	-9,389	-10,148	89.1
H17	83,779	-13,167	-13,247	86.7
H18	88,107	-14,214	-14,294	86.4
H19	86,155	-14,587	-14,664	85.8
H20	86,870	-16,201	-16,311	84.5
H21	68,581	-2,633	-2,611	96.4
H22	69,071	-4,204	-3,843	94.9

『海事レポート』各年版より作成。

離島航路の概況

小型船舶の届出事業者数



(注)各年4月の数値。
『海事レポート』各年版より作成。

離島航路に対する公的支援

A. 離島航路構造改革補助

【補助対象】

航路改善協議会(航路診断、経営診断、航路改善計画策定)に要する経費

計画策定費、専門家の派遣費用等を支援

< 航路改善協議会 >

地方運輸局、都道府県、市町村、港湾管理者、航路事業者、地域経済界代表、利用者代表、財務会計専門家(以上必須)等で構成

離島航路に対する公的支援

A. 離島航路構造改革補助

【補助対象】

効率化船舶への代替建造(省エネ船、需要実態に合った船舶、共通予備船の建造)

事業者に対して船価の1割を補助

鉄道・運輸機構との共有船方式の場合、最大船価の9割が鉄道・運輸機構の持分

1割の国庫補助により事業者負担を極力軽減

離島航路に対する公的支援

A. 離島航路構造改革補助

【補助対象】

公設民営化のための船舶の買取・代替建造
船舶の買取・建造費の最大3割を支援

買取・代替建造後、地方自治体はできるだけ無償
で航路事業者に貸付

安定した航路維持を図る

離島航路に対する公的支援

A. 離島航路構造改革補助

【補助対象】

< 公設民営化導入の意義 >

航路事業者の費用負担(建造資金、維持・管理費等)軽減

航路事業者が船舶を資産として保有することによる事業リスクの回避

補助を行う主体(地方自治体)と補助を受ける主体(航路事業者)との責任範囲の明確化

離島航路に対する公的支援

B. 離島航路補助

離島住民が日常生活を行う上で必要不可欠な唯一の生活航路であって、一定の要件を満たす離島航路事業者に対し、やむを得ない欠損について補助

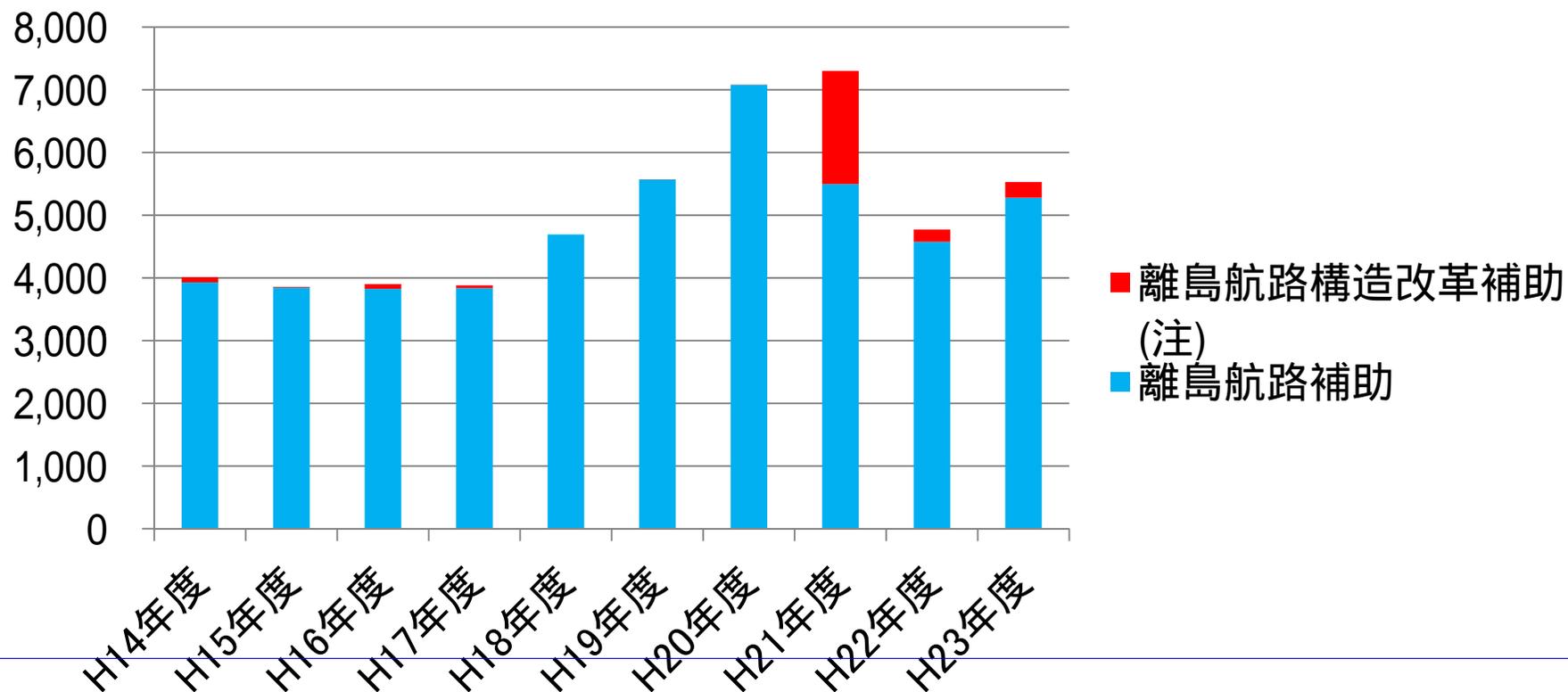
【補助対象航路】

他の交通機関がないか、他の交通機関によることが著しく不便となること

離島住民のほか生活物資を輸送していること
都道府県から推薦があること 等

離島航路に対する公的支援

補助金交付実績(単位:百万円)



(注)離島航路構造改革補助はH21年度から。以前はバリアフリー化建造費補助
(H15年度以前は離島航路船舶近代化建造費補助)

『海事レポート』各年版より作成。

離島航路の改善事例

A. 航路の統合(本土側寄港地の統一)



http://www.city.munakata.lg.jp/shinai/keyword/keyword_inf.php?contents_id=15768&div_id=27&keywd_id=27より引用。

離島航路の改善事例

A. 航路の統合(本土側寄港地の統一)

福岡県宗像市営渡船の事例

地島航路(鐘崎港～地島)の本土側寄港地を神湊港に変更(平成24年2月1日)

大島航路(神湊港～大島)と本土側寄港地を統一

【メリット】

地島航路にフェリー便が就航可能に
(鐘崎港にフェリーは着岸できない)

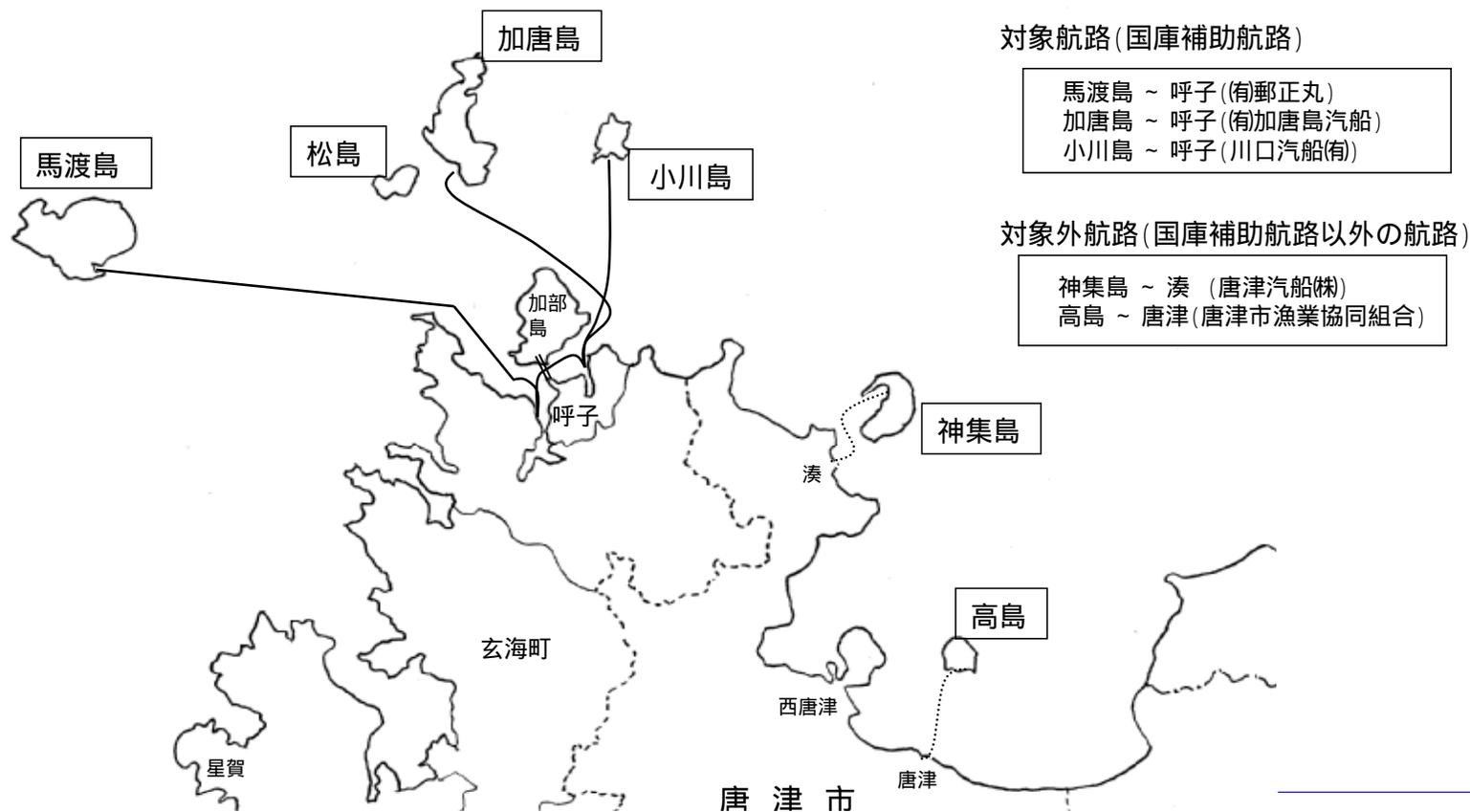
【デメリット】

地島航路の燃料費が増加(航路距離が伸びた)

離島航路の改善事例

B. 共通予備船の導入(更新)

佐賀県唐津市呼子地区の事例



九州運輸振興センター(2011)『離島航路共通予備船の整備に関する調査研究報告書』p. 5より引用。

離島航路の改善事例

B. 共通予備船の導入(更新)

小川島～呼子航路の使用船舶

	主船	既存共通予備船	新共通予備船
船名	そよかぜ	平成	グリーン オークレット
船質	鋼	軽合金	F.R.P
進水年月	H11.2	H1.11	H24.12
船舶所有者	川口汽船(有)	(有)平成	鉄道・運輸機構
			川口汽船(有)
総トン数	85t	14t	19t
旅客定員	95名	43名	50名
航海速力	13.0ノット	25.0ノット	24.0ノット

唐津市離島航路確保維持協議会資料および九州運輸振興センター提供資料より引用。

離島航路の改善事例

B. 共通予備船の導入(更新)

【共通予備船更新のメリット】

船舶の更新による船舶検査等メンテナンス費用の削減

燃料費効率の向上(エンジン、F.R.Pの船体)

旅客サービスの向上(船内設備のバリアフリー化等)

閑散期(時間帯)に主船として使用し、運航費用(船員費・燃料費等)を削減

例)19t船舶の場合、50t船舶に比して燃料費で約1割、5年間の船舶修繕費で5割程度の低コストとなる試算も

陸上交通との連携

福岡県宗像市営渡船の事例

渡船 西鉄バスの連絡時刻(平日)

	船種	所要	神湊港着	バス発	待ち時間	主な行先	所要
大島発	フェリー	25分	7:15	7:20	5分	JR東郷駅	約20分
	フェリー	25分	9:00	9:15	15分	JR東郷駅	約20分
	旅客船	15分	10:30	10:44	14分	JR東郷駅	約20分
	フェリー	25分	13:25	13:43	18分	JR福間駅	約30分
	旅客船	15分	14:55	15:08	13分	JR東郷駅	約20分
	フェリー	25分	16:45	16:58	14分	JR福間駅	約30分
	フェリー	25分	18:25	18:42	17分	JR福間駅	約30分
	船種	所要	神湊港着	バス発	待ち時間	主な行先	所要
地島(白浜港)発	旅客船	25分	7:10	7:20	10分	JR東郷駅	約20分
	旅客船	25分	9:05	9:15	10分	JR東郷駅	約20分
	(注)フェリー	25分	10:50	12:04	1時間14分	JR東郷駅	約20分
	旅客船	25分	11:55	12:04	9分	JR東郷駅	約20分
	旅客船	25分	14:35	15:08	33分	JR東郷駅	約20分
	旅客船	25分	16:15	16:58	43分	JR福間駅	約30分
	旅客船	25分	17:55	18:42	47分	JR福間駅	約30分

(注)地島航路のフェリーは第2・第4水曜日に運航。

宗像市公式ホームページおよびにしてつグループホームページより作成。

陸上交通との連携

福岡県宗像市営渡船の事例

渡船 コミュニティバスの連絡時刻

	船種	所要	神湊港着	バス発	待ち時間	主な行先	所要
大島発	フェリー	25分	7:15	7:52	37分	宗像市役所	約20分
	フェリー	25分	9:00	9:22	22分	宗像市役所	約20分
	旅客船	15分	10:30	11:22	52分	宗像市役所	約20分
	フェリー	25分	13:25	13:30	5分	道の駅むなかた	約10分
	旅客船	15分	14:55	15:30	35分	道の駅むなかた	約10分
	フェリー	25分	16:45	18:00	1時間15分	道の駅むなかた	約10分
	フェリー	25分	18:25	18:52	27分	宗像市役所	約20分
地島(白浜港)発	船種	所要	神湊港着	バス発	待ち時間	主な行先	所要
	旅客船	25分	7:10	7:52	42分	宗像市役所	約20分
	旅客船	25分	9:05	9:22	17分	宗像市役所	約20分
	フェリー	25分	10:50	11:22	32分	宗像市役所	約20分
	旅客船	25分	11:55	12:05	10分	道の駅むなかた	約5分
	旅客船	25分	14:35	15:30	55分	道の駅むなかた	約10分
	旅客船	25分	16:15	16:22	7分	宗像市役所	約20分
旅客船	25分	17:55	18:00	5分	道の駅むなかた	約10分	

(注) コミュニティバスは火・木・土・第4日曜日のみ運行。

宗像市公式ホームページより作成。

ご清聴ありがとうございました

